

第37回「埼玉の建設産業」 ポスター・絵画コンクール

入選作品集

建産連ニュース2016年1月特集号



一般社団法人 埼玉県建設産業団体連合会

1. 主催者挨拶

「埼玉の建設産業」ポスター・絵画コンクールについて

一般社団法人 埼玉県建設産業団体連合会
会長 古郡一成



「埼玉の建設産業」ポスター・絵画コンクールは、次世代を担う児童・生徒の創作活動を通じて、安全・安心な社会を造る建設産業の重要性や魅力をアピールし、広く県民に理解と協力を求めることを目的として、小中学生からポスター・絵画を募集するものです。

この事業は、埼玉建産連の広報活動の一環として位置付け、当連合会が発足した昭和54年から毎年度実施してきており、今年度で第37回目となります。

これも、ご後援をいただいております埼玉県、埼玉県教育委員会及びさいたま市教育委員会のご理解の賜物と深く感謝申し上げます。

「人材の確保育成の観点から、若い世代に向けた建設産業界からのアピールは急務であり、最優先課題である」との思いから、今年度も無事に実施することができましたが、事業の実施に当たってご支援を頂いた一般財団法人建設業振興基金ほか関係の皆様にも心から感謝し、厚くお礼申し上げます。

お陰をもちまして、今回も多くの小中学生の皆さんにご応募をいただき、レベルの高い作品揃いで審査にあたった先生方には選定作業にご苦労が多かったものと推察いたします。

今後は、応募作品を当連合会の広報手段として様々な場面で活用させていただき、これまで以上に若い世代への業界アピールと業界のイメージアップを図っていきたいと思います。

ご応募いただいた小中学生の皆さんを始め、学校の先生方、教育委員会の皆さんほか事業推進にご理解とご協力をいただいた全ての方々に感謝申し上げ、ご挨拶といたします。

2. 入賞者一覧

◆小学校の部 金賞

	学校名	学年	氏名	性別	掲載頁	備考
1	さいたま市立神田小学校	5	曾田 剛史	男	表紙・5	埼玉県知事賞
2	川口市立並木小学校	1	新井 結衣奈	女	7	埼玉県教育長賞
3	さいたま市立浦和大里小学校	6	日山 拓郎	男	9	さいたま市教育長賞
4	三郷市立新和小学校	6	山中 直人	男	11	建産連会長賞
5	久喜市立久喜東小学校	2	岩渕 光真	男	15	審査員賞
6	さいたま市立浦和大里小学校	4	和田 粹生	男	15	
7	秩父市立大田小学校	1	伊藤 陽向	男	15	
8	行田市立北河原小学校	6	新 知也	男	15	
9	秩父市立大田小学校	2	富田 慧悟	男	16	
10	春日部市立豊野小学校	3	佐藤 達希	男	16	

◆小学校の部 銀賞

	学校名	学年	氏名	性別	掲載頁	備考
1	さいたま市立浦和大里小学校	2	岡本 鳳楽	男	17	
2	さいたま市立浦和大里小学校	3	松本 涼華	女	17	
3	さいたま市立浦和大里小学校	6	田畑 結花	女	17	
4	さいたま市立神田小学校	4	黒田 奈那	女	17	
5	伊奈町立小針北小学校	1	木村 岳	男	17	
6	狭山市立御狩場小学校	4	丸橋 結	男	17	
7	鶴ヶ島市立栄小学校	5	大島 悠希	男	17	
8	鶴ヶ島市立栄小学校	6	樋渡 彩愛	女	17	
9	嵐山町立菅谷小学校	5	安藤 柊平	男	17	
10	小川町立小川小学校	1	飯尾 桜羽	女	18	
11	熊谷市立奈良小学校	3	浅見 空澄	男	18	
12	行田市立下忍小学校	2	酒谷 快斗	男	18	
13	加須市立高柳小学校	2	吉川 楓真	男	18	
14	春日部市立豊春小学校	6	服部 結依香	女	18	
15	久喜市立久喜東小学校	1	渡辺 永遠	女	18	

◆小学校の部 銅賞

	学校名	学年	氏名	性別	掲載頁	備考
1	さいたま市立浦和大里小学校	2	池上 侑里	女	20	
2	さいたま市立浦和大里小学校	3	松好 希	女	20	
3	さいたま市立浦和大里小学校	4	浅倉 功太郎	男	20	
4	さいたま市立浦和大里小学校	5	山極 皐希	女	20	
5	さいたま市立神田小学校	5	小林 鉄斗	男	20	
6	さいたま市立大牧小学校	1	大熊 煌翔	男	20	
7	さいたま市立辻南小学校	5	山田 鉄也	男	20	
8	川口市立並木小学校	1	星 南花	女	20	
9	新座市立新座小学校	6	持田 貴博	男	20	
10	鶴ヶ島市立藤小学校	2	福原 雅也	男	21	
11	鶴ヶ島市立藤小学校	3	齋藤 優雅	男	21	
12	小川町立小川小学校	4	大山 誠道	男	21	
13	行田市立西小学校	6	奥田 一颯	男	21	
14	加須市立高柳小学校	2	王 優椰	女	21	
15	加須市立高柳小学校	2	勝浦 優太	男	21	
16	春日部市立豊春小学校	5	平田 陽菜	女	21	
17	春日部市立豊春小学校	1	川津 碧翔	男	21	
18	久喜市立久喜東小学校	1	須藤 開斗	男	21	
19	久喜市立砂原小学校	4	卯月 碧端	男	22	
20	八潮市立大原小学校	6	友浦 由比奈	女	22	

◆中学校の部 金賞

	学校名	学年	氏名	性別	掲載頁	備考
1	ふじみ野市立大井東中学校	1	浅見 直希	男	表紙・6	埼玉県知事賞
2	和光市立大和中学校	3	真藤 咲希	女	8	埼玉県教育長賞
3	ふじみ野市立大井東中学校	2	小竹 里沙	女	10	さいたま市教育長賞
4	さいたま市立美園中学校	1	斎藤 颯介	男	12	建産連会長賞
5	和光市立大和中学校	3	吉武 寧々	女	14	審査員賞

◆中学校の部 銀賞

	学校名	学年	氏名	性別	掲載頁	備考
1	和光市立大和中学校	3	児平 亜弓	女	18	
2	川越市立福原中学校	1	宇田川 瑠璃	女	18	
3	川越市立福原中学校	1	熱田 彩那	女	18	
4	所沢市立狭山ヶ丘中学校	2	大町 寧々花	女	19	
5	ふじみ野市立大井東中学校	2	小川 日花里	女	19	
6	春日部市立春日部中学校	1	鴨志田 流花	女	19	
7	久喜市立栗橋東中学校	2	井澤 由莉	女	19	

◆中学校の部 銅賞

	学校名	学年	氏名	性別	掲載頁	備考
1	さいたま市立南浦和中学校	2	小島 優季	女	22	
2	さいたま市立美園中学校	1	長沢 叶生	女	22	
3	さいたま市立美園中学校	1	藤山 美咲	女	22	
4	戸田市立喜沢中学校	3	後藤 継瑠	男	22	
5	川越市立福原中学校	3	小川 栞	女	22	
6	川越市立福原中学校	3	森下 由芽	女	22	
7	深谷市立南中学校	1	新井 泰樹	男	23	
8	加須市立騎西中学校	2	吉澤 聡至	男	23	
9	久喜市立栗橋東中学校	2	早乙女 琴美	女	23	
10	春日部共栄中学校	1	藤田 瞬成	男	23	

埼玉県知事賞
小学校の部



さいたま市立神田小学校 5年 曾田 剛史 さん
『海の近くにあるカラフルなビル』

審査員作品講評

夕陽が当たって赤く染まったビル、陰になり青みがかったビル、とても幻想的な世界が淡い多様な色遣いで見事に表現されています。

埼玉県知事賞
中学校の部



ふじみ野市立大井東中学校 1年 浅見 直希 さん
『未来へ残る建設産業』

審査員作品講評

建設現場を堂々と見守る指導者の姿が、伸び伸びとした筆使いと迫力ある構図で見事に描かれています。重機の黄色と空や窓ガラスの淡い色とのバランスがよく、画面全体に統一感が出ています。

埼玉県教育委員会教育長賞
小学校の部



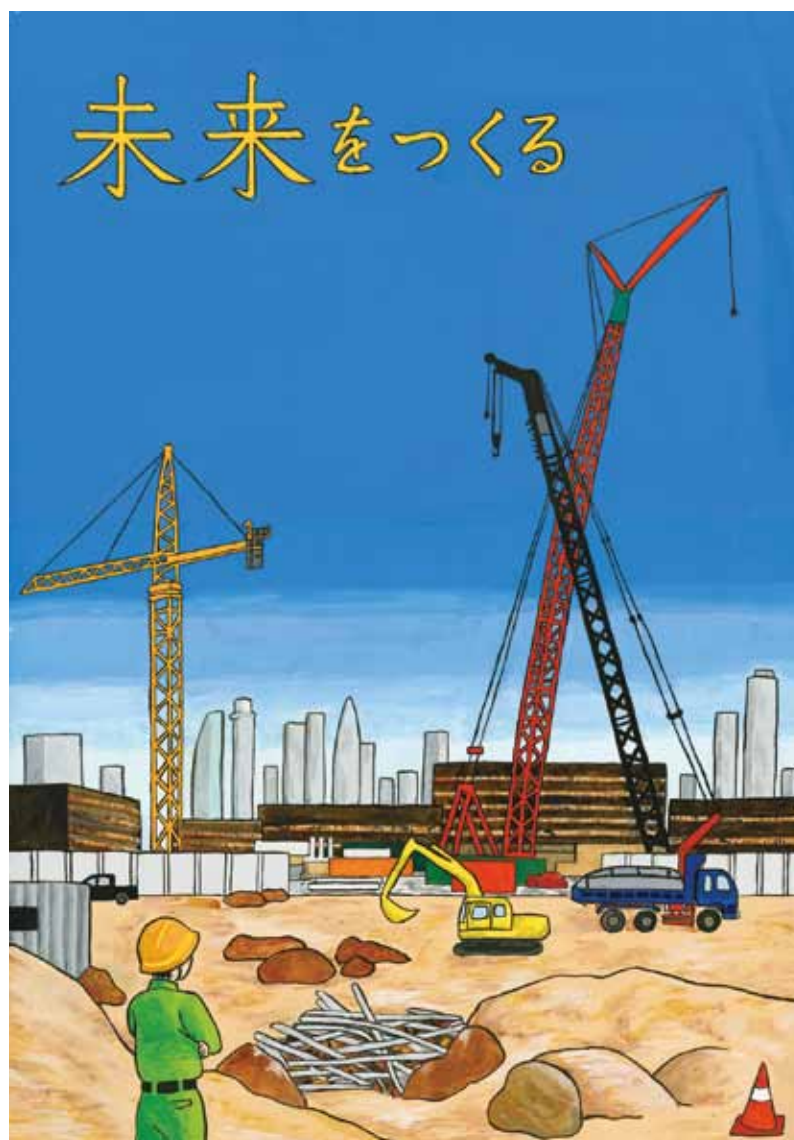
川口市立並木小学校 1年 新井 結衣奈 さん
『すんでみたいみずのうえのいえ』

審査員作品講評

子どもらしい夢の世界が素直に表現されている作品です。

ジュースのみずうみから打ち上げられた花火もドロップのようでおいしそうに見えてきますね。

埼玉県教育委員会教育長賞
中学校の部



和光市立大和中学校 3年 真藤 咲希さん
『未来をつくる』

審査員作品講評

青い空に向かってまっすぐに伸びている三色のクレーンが印象的です。黒く細い線で輪郭を描いてあり、画面が引き締まって見えます。

地面からビルまで違った色を効果的に重ねながらいねいに描かれています。

さいたま市教育委員会教育長賞
小学校の部



さいたま市立浦和大里小学校 6年 日山 拓郎 さん
『ドーザーショベルのすごさ』

審査員作品講評

重機でがれきを力強く持ち上げている様子がよく伝わってきます。

形や色を工夫し、山積みになっているがれきや背景の空を表現することによって奥行が生まれ、作品に深みが出ています。

さいたま市教育委員会教育長賞
中学校の部



ふじみ野市立大井東中学校 2年 小竹 里沙 さん
『明日を創る埼玉の建設』

審査員作品講評

画面右側の人物の迫力がまず目に飛び込んできます。そして、左側の建物などに目を移すと、暖色系の配色でまとめられ色彩の効果が楽しめます。ポスターの要素をよく理解し、見る人を引き付ける作品に仕上がっています。

埼玉県建設産業団体連合会会長賞
小学校の部



三郷市立新和小学校 6年 山中 直人 さん
『ぼくの理想の工事現場』

審査員作品講評

人の動きが巧みに表現されています。工事現場の人が町の人々と触れ合いとけこんでいる姿から現場の明るい様子が伝わってきます。こんな現場だときっと素敵な建物ができそうですね。

埼玉県建設産業団体連合会会長賞
中学校の部



さいたま市立美園中学校 1年 斎藤 颯介 さん
『自然が沢山の埼玉スタジアム』

審査員作品講評

埼玉スタジアムとそれを取り囲む木々の様子が淡い色使いで描かれています。
画面全体の色のバランスがとてもいいですね。水彩絵の具の使い方が上手で、建物や木々の陰影についてもグレーを用いて効果的に表現されています。

審査員賞
小学校の部



久喜市立久喜東小学校 2年 岩渕 光真 さん
『げんきな作業員』

審査員作品講評

作業員の表情が何ともいえず輝いています。左脇の作業車のタイヤは大きな凹凸がありどんなところでも走れそうですね。子どもなりの目線でよく観察をし、現場の活気ある雰囲気が伝わってくる作品です。

審査員賞
中学校の部



和光市立大和中学校 3年 吉武 寧々 さん
『明るく、暮らしやすい町へ』

審査員作品講評

「埼玉の建設産業」の文字を建物に見立てた構図のアイデアが素晴らしいです。その建物で生活している人々や、街行く人、空を飛ぶ鳥など細かいところまでたくさんのお話がつまっております、時間を掛けてじっくり見たくくなります。

🎖️ 金 賞 🎖️

さいたま市立浦和大里小学校
4年 和田 粹生 さん
『海中都市』



秩父市立大田小学校
1年 伊藤 陽向 さん
『みらいのまち「こびとのくに」』



行田市立北河原小学校
6年 新知也 さん
『利根川の低水護岸工事』





秩父市立大田小学校
2年 富田 慧悟 さん
『新しい市役所の未来のようす』



春日部市立豊野小学校
3年 佐藤 達希 さん
『みんな元気な工事現場』

銀賞



さいたま市立浦和大里小学校
2年 岡本 鳳楽 さん
『パワーショベル』



さいたま市立浦和大里小学校
3年 松本 涼華 さん
『かがやく未来のまち』



さいたま市立浦和大里小学校
6年 田畑 結花 さん
『未来のビル』



さいたま市立神田小学校
4年 黒田 奈那 さん
『ゆめのような遊園地があるおしろ』



伊奈町立小針北小学校
1年 木村 岳 さん
『がんばれパパ!』



鶴ヶ島市立栄小学校
6年 樋渡 彩愛 さん
『建設中のクレーン車』



鶴ヶ島市立栄小学校
5年 大島 悠希 さん
『近未来な都会』



狭山市立御狩場小学校
4年 丸橋 結 さん
『自然に囲まれたマンション』



嵐山町立菅谷小学校
5年 安藤 柊平 さん
『工場を建てる建設機械』



小川町立小川小学校
1年 飯尾 桜羽 さん
『おおきなビルをつくるひと』



春日部市立豊春小学校
6年 服部 結依香 さん
『働くショベルカー』



行田市立下忍小学校
2年 酒谷 快斗 さん
『ビルの解体』



加須市立高柳小学校
2年 吉川 楓真 さん
『すてきなショベルカーで
こうじる』



熊谷市立奈良小学校
3年 浅見 空澄 さん
『自ぜんの中のビル工事』



久喜市立久喜東小学校
1年 渡辺 永遠 さん
『こうじげんばではたらく
くるま』



和光市立大和中学校
3年 児平 亜弓 さん
『暮らしをより快適にする
建設業』



川越市立福原中学校
1年 宇田川 瑠璃 さん
『未来を創る』



川越市立福原中学校
1年 熱田 彩那 さん
『未来を創る建設産業』



所沢市立狭山ヶ丘中学校
2年 大町 寧々花 さん
『未来を築く建設産業』



ふじみ野市立大井東中学校
2年 小川 日花里 さん
『夕方下の建設』



春日部市立春日部中学校
1年 鴨志田 流花 さん
『進め!建設産業』



久喜市立栗橋東中学校
2年 井澤 由莉 さん
『明日へつなく建設産業』

🎨 銅 賞 🎨



さいたま市立浦和大里小学校
4年 浅倉 功太郎 さん
『リアルタワー』



さいたま市立浦和大里小学校
3年 松好 希 さん
『未来にすみたいおかしな街』



さいたま市立浦和大里小学校
2年 池上 侑里 さん
『ゆめのようなビル』



さいたま市立浦和大里小学校
5年 山極 皐希 さん
『もしもくもの上にすめたなら』



さいたま市立神田小学校
5年 小林 鉄斗 さん
『橋の工事』



新座市立新座小学校
6年 持田 貴博 さん
『働く車大集合』



さいたま市立辻南小学校
5年 山田 鉄也 さん
『さいたま新都心と見沼
田んぼの水田』



川口市立並木小学校
1年 星 南花 さん
『うちゅうしょうてんがい』



さいたま市立大牧小学校
1年 大熊 煌翔 さん
『工事現場で働く車』



鶴ヶ島市立藤小学校
2年 福原 雅也 さん
『ビルの工事現場』



鶴ヶ島市立藤小学校
3年 齋藤 優雅 さん
『まちいっぱい』



小川町立小川小学校
4年 大山 誠道 さん
『増築中の小川日赤病院』



行田市立西小学校
6年 奥田 一颯 さん
『力強い工事現場』



加須市立高柳小学校
2年 王 優那 さん
『おじいちゃんのごと』



加須市立高柳小学校
2年 勝浦 優太 さん
『空までのびろ力をあわせて。』



春日部市立豊春小学校
5年 平田 陽菜 さん
『緑を大切にする町』



春日部市立豊春小学校
1年 川津 碧翔 さん
『いっぱいはたらくるま』



久喜市立久喜東小学校
1年 須藤 開斗 さん
『いえがたつよ!』



久喜市立砂原小学校
4年 卯月 碧端 さん
『ぼくの頭の中にある未来』



八潮市立大原小学校
6年 友浦 由比奈 さん
『ロケットの町とかがやく
うちゅう』



さいたま市立南浦和中学校
2年 小島 優季 さん
『未来を築く建設産業』



さいたま市立美園中学校
1年 長沢 叶生 さん
『夕ぐれの埼玉スタジアム』



さいたま市立美園中学校
1年 藤山 美咲 さん
『さいたまスタジアム』



戸田市立喜沢中学校
3年 後藤 継瑠 さん
『埼玉県の開発・建設業の
発展』



川越市立福原中学校
3年 小川 栞 さん
『人々の未来を築く』



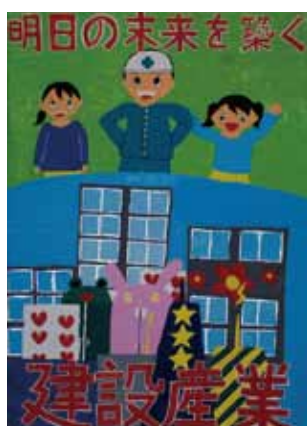
川越市立福原中学校
3年 森下 由芽 さん
『未来を築く建設産業』



深谷市立南中学校
1年 新井 泰樹 さん
『埼玉建業の可能性』



加須市立騎西中学校
2年 吉澤 聡至 さん
『明日をつくる』



久喜市立栗橋東中学校
2年 早乙女 琴美 さん
『未来を築く建設産業』



春日部共栄中学校
1年 藤田 瞬成 さん
『暮らしを豊かにする建設産業』

入選点数

	金賞	銀賞	銅賞	入選計
小学校	10	15	20	45
中学校	5	7	10	22
合計	15	22	30	67

3. 第37回「埼玉の建設産業」 ポスター・絵画コンクール実施概要

(1) 趣 旨

建設産業は、私たちの生活に欠かすことのできない、いろいろな施設（住宅、道路、公園、上下水道など）を設計し、建設し、維持管理する仕事で、経済の発展や福祉の向上などの面においても重要な役割を担っています。

そこで、児童・生徒の創作活動を通じて、安全・安心な社会を造る建設産業の重要性や魅力をアピールし、広く県民に理解と協力を求めることを目的として、小・中学生からポスター・絵画を募集しました。

(2) 沿 革

一般社団法人埼玉県建設産業団体連合会が発足した昭和54年から毎年度実施してきており、平成27年度で第36回目になります。

(3) 主 催

一般社団法人 埼玉県建設産業団体連合会

(4) 後 援

埼玉県・埼玉県教育委員会・さいたま市教育委員会

(5) 募集要領（要旨）

①テーマと対象作品

- ・絵画・ポスター（中学生を対象）

建設産業についてその重要性や魅力を強調するものとし、絵画か絵の中に「建設産業の重要性や魅力」をアピールする文字や標語などを入れたポスター。

- ・絵画（小学生を対象）

建設産業の工事現場作業風景や、そこで働く勤労者の姿、優れた街並みや公園などの景観を描いた作品。

②規格

用紙：四つ切（B3版相当）または六つ切（A3版相当）

③応募点数

一人一枚に限る。

④応募資格

県内の小中学校に在籍する児童・生徒

⑤応募締切

平成27年9月30日

(6) 審 査

審 査 日 平成27年10月5日(月)

審査場所 建産連会館1階103会議室

審 査 員 ・武 田 圭 介 先生(埼玉県教育局市町村支援部 義務教育指導課)
・大河内 範 一 先生(さいたま市教育委員会 学校教育部 指導1課)
・(社)埼玉県建設産業団体連合会広報委員会大原萬彌委員長ほか委員全員
(平成27年10月19日(月) 建産連会長賞の選定)

(7) 表 彰

審査の結果、小中学校別に金賞、銀賞、銅賞を選び、賞状及び賞品を贈りました。

また、金賞作品の中から優秀特別賞を選び、後援機関及び主催者からの賞状を授与しました。

(8) 発 表

審査結果については、11月上旬頃、応募のあった各学校長あてに通知したほか、当連合会ホームページに掲載しています。

入賞作品は、12月7日～12月18日埼玉県庁庁舎内、1月5日～1月10日に熊谷市立文化センター市民ギャラリー、1月12日～1月29日に建産連会館ロビーに展示します。

(9) 応募状況及び入選点数

	応募学校数	応募点数	金賞	銀賞	銅賞	入選計
小学校	35	229	10	15	20	45
中学校	24	80	5	7	10	22
合 計	59	309	15	22	30	67

(10) 作品の活用

優秀作品を2016年建産連カレンダーや広報誌「建産連ニュース」表紙等の原画に使用し、関係機関等へ配布し、建設産業のイメージアップをさらに図っていきます。

4. 結 び に

小中学生の皆さん

このたびは、「埼玉の建設産業」ポスター・絵画コンクールにたくさんのご応募有難うございました。素敵な作品がいっぱい集まりました。

建設産業は、建物や道路、橋、公園、下水道など、私たちの暮らしになくてはならない施設を造ったり、設計したり、維持管理したりする仕事をしています。誰もが使いやすく、安心して安全な、そのうえでできるだけ長持ちするようにいろいろと工夫をこらして造ったり管理したりしています。

そして、私たちは、この仕事を通じて世の中のために役立っていることに誇りを持っています。皆さんが応募した作品をより多くの人達に見ていただき、建設産業に関心を持つ人が一人でも増えることになれば幸いです。

来年もふるってご応募ください。お待ちしております。

一般社団法人 埼玉県建設産業団体連合会
広報委員長 大 原 萬 彌

～『安全・安心な埼玉県をつくる建設産業』～

一般社団法人埼玉県建設産業団体連合会

『建産連ニュース』データ版ご利用の際のご注意

建産連ニュースのデータ版については、以下の事項をご了解の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。また、当ファイルを閲覧・ダウンロードされる際には、この条項にご了解いただいたものとみなします。

(1) 著作権について

『建産連ニュース』の著作権は、一般社団法人埼玉県建設産業団体連合会に帰属します。無断での転用・転載を禁じます。

(2) 免責事項

『建産連ニュース』内掲載の記事・広告は、発行当時のものであり、現在の状況とは差違が生じている部分がございますので、ご注意ください。

なお、記載内容に関連し、ご利用者の故意・錯誤により生じたいかなる損害についても、一切の責任を負いかねます。

(3) 配布について

この『建産連ニュース』データ版は、無料で配布しておりますが、著作権者の許可無くしての二次利用・再配布を禁止いたします。

なお、本ページは著作者情報となります。このページを削除することを禁じます。

(4) お問い合わせ

その他、記事内容・ご利用方法について、疑問・質問等がございましたら、下記の当連合会事務局までお問い合わせください。

○お問い合わせ

一般社団法人埼玉県建設産業団体連合会
事務局

電話 048-866-4301

E-mail somu@sfcc.or.jp

URL <http://www.sfcc.or.jp/>

平成24年4月